

表紙絵について

旧新潟税関。百十五年前の洋風館で新潟運上所と称せられたという。七尺程の百年の鉄サビにまみれた鍔が、正面玄関前にある。この建物は昭和四十四年に、木造から鉄筋コンクリに新改築。百年の文明的の香りは失われ、絵画表現上の迷いをきたしている。当誌編集局の御注文は「文明開化のにおい」であった。

絵は印象で描くものだという。印象は浮かんだ。百年前の子どもたち。歓声を上げながら新奇な建物を見上げている場面。丁度この日は新潟祭り（八月八日）であり、法被を着た少年達が私の目の前を通りすぎる。……しかしペンもコンテも駄目、絵にならないのである。困ってしまった。三回新潟入りをし、結局奇妙なる描法を選んだ次第。（桑名義夫）

第2回 にいがた県民教育研究所 研究集会実施要項

1. 日時 1988. 2. 20 (土) ~21 (日)
2. ところ ホテル 湖畔 新潟市紫竹山498-3 (TEL. 025-247-3351)
3. 基本テーマ 「新潟における地域と教育」——臨教審状況のなかで——
4. 報告テーマ 基調報告……臨教審と地域教育運動 (八木 三男)
 

第1報告 新潟県における開発と農村の変貌 (西山文四郎) 第2報告 東工業港開発と子どもの発達危機 (木林 隆利) 第3報告 大江山の住民自治と教育 (高橋 武昌)	第4報告 医療労働者の子育て (渡辺しき子) 第5報告 子どもをどう見るか (山崎 徹) 第6報告 今学校はどうなっているか (阿部 好策)
--	--

5. 日程

		1:30	2:00	2:30	3:15	4:00	4:45	5:30	6:00
第1日		受付	開会 行事	基調 報告	第1 報告	第2 報告	第3 報告	討論	
		9:00	9:30	10:15	11:00	11:45	12:45	1:45	2:00
第2日		討論	第4 報告	第5 報告	第6 報告	休憩	討論 まとめ	閉会 行事	

・第1日目の夜交流懇親会を行う (希望参加) 交流会費 5,000円

6. 参加費 2,000円 (資料代を含む) 宿泊費 4,000円 (朝食付)
7. 参加申し込み〆切り 1月25日